
社会福祉法人 絃徳会 介護老人福祉施設 みどりの園

KOUTOKUKAI エコチャレンジ!

社会福祉法人 絃徳会における省エネ活動は 2008 年 6 月にセコロジー（エコ+セコイ）対策として開始致しました。「身近な省エネ、大きな財産」をキャッチフレーズにして、全職員に①即実行チャレンジ案、②今後時間をかけてのチャレンジ案、③啓蒙・啓発活動案を募集しました。その後エコ推進委員会も立ち上がり、早速具体的な活動が始動しました。①では暖房 20℃、冷房 26℃に設定、不要冷暖房の off、網戸整備で風通しを良くし、温度対策にドライエアコンを利用しました。照明の適切なルールを決め、効率的な照明利用を目的に配線の変更を実施しました。その他送迎車両のアイドリングストップ、急発進・急加速の禁止、コピー両面印刷やマイコップの利用等多くの提案が実行に移されました。本年度は職員のエコ活動の意識も高まり結果（効果）を出したいという思いを受け、②・③として太陽熱利用設備導入および普及啓発事業に取り組むことにしました。

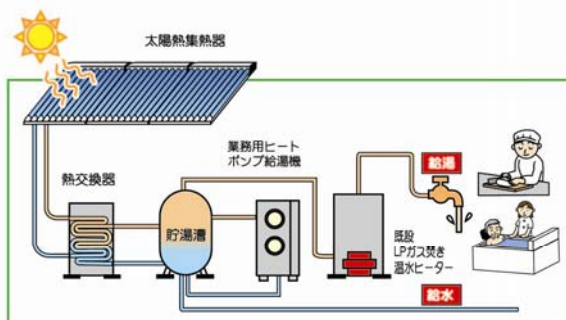


みどりの園正面玄関



太陽熱集熱器

太陽熱利用給湯システムとは



社会福祉法人 紘徳会 介護老人福祉施設 みどりの園は、一般社団法人新エネルギー導入促進協議会の『平成21年度地域新エネルギー等導入促進事業』の補助金を受け、環境に優しい太陽熱利用給湯システムを設置致しました。

- Step 1** 太陽熱集熱器で太陽熱を集めて熱エネルギーに変えます。
- Step 2** 熱エネルギーで集熱媒体(不凍液)を温めます。
- Step 3** 熱媒体をポンプによって循環させ、熱交換器により熱交換します。
- Step 4** 熱交換器にて温めたお湯を貯湯槽に蓄えます。
- Step 5** 貯湯槽のお湯を給湯に利用します。
- Step 6** 大気熱を利用したエコ給湯機は主として安価な夜間電力を利用し、不足熱量を加温します。
- Step 7** 太陽熱が不足すると、LPガス焚きボイラーが追い焚きします。

【太陽熱利用給湯システムの効果】

太陽熱を給湯に利用した場合、原油消費量を年間で約22.7kℓ削減できます。それにより、二酸化炭素排出量を年間で約60.9t-CO₂削減できます。

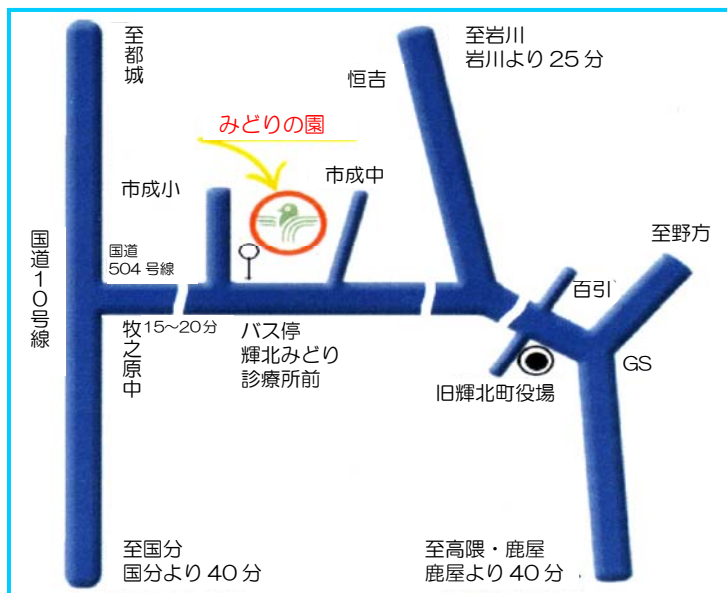


原油削減量は
約22.7kℓ/年



CO₂排出削減量は
約60.9t/年

〈みどりの園案内図〉



社会福祉法人 紘徳会
介護老人福祉施設 みどりの園
〒899-8511
鹿児島県鹿屋市輝北町市成 2121 番地 3

TEL : 099-485-1902
FAX : 099-485-1903
E-mail : hamada@midori-net.or.jp